

一般社団法人 日本薬学教育学会 第1回理事会 議事録

開催日時：令和7年7月29日（火）15：00～18：00

開催場所：WEB会議システム（ZOOM）による開催

理事：乾 賢一、有田 悦子、石川 さと子、入江 徹美、奥田 真弘、木内 祐二、木下 淳、
小佐野 博史、鈴木 匡、武田 香陽子、永井 純也、三浦 典子、高橋 一栄、
長谷川 洋一、平田 收正

監事：亀井 美和子、中村 明弘

<欠席> 長津 雅則

事務局：横川 和代、石山 詩織

議事に先立ち、定款第35条第2項に基づき、議事録には乾理事長、亀井監事、中村監事が記名押印することが確認された。

議事：

1. 前回理事会議事録案について（承認事項）

副理事長より、2024年度第5回理事会の議事録（案）が示され承認された。

2. 2024年度事業報告について（協議事項）

副理事長より、2024年度事業報告書が資料に基づいて説明され、変更があれば8月5日までに事務局に連絡することとした。

3. 2024年度決算報告について（協議事項）

財務担当理事より、2024年度決算が資料に基づいて報告された。収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表、財産目録および監査報告書を社員総会の資料とすることが承認された。

4. 2025年度事業計画（案）について（協議事項）

副理事長より、2025年度事業計画（案）が資料に基づいて説明され、社員総会に向けて追加修正等があれば8月5日までに事務局に連絡するよう依頼された。学会賞選考委員会より、2024年度教育実践奨励賞1名の推薦者が辞退したことが説明された。

5. 2025年度収支予算（案）について（協議事項）

財務担当理事より、2025年度収支予算（案）が資料に基づいて説明された。支出超過の予算となることを防ぐため、会費収入の予算を会員数で算出することが決定した。財務担当理事を中心に事業計画との整合性を確認し、予算案を修正することとした。

6. 業務委託契約書の更新について（協議事項）

学会支援機構への業務契約の更新に際し、事務局より変更点として庶務業務委託費用の改定が資料に基づいて説明され、業務委託の更新が承認された。

7. 第 10 回総会の議事案件・シナリオについて（協議事項）

理事長より 8 月 24 日（日）に開催する 2025 年度定時社員総会の議事案件とシナリオ案が資料に基づいて紹介された。個人会員・機関会員には 8 月初旬にメール配信にて定時社員総会の開催案内を送付し、出欠登録は 8 月 12 日（火）を締切とする。

8. 第 10 回大会の準備状況について（報告事項）

大会長より第 10 回大会の準備状況が報告された。現時点での参加者登録者は学生を含め約 575 名、演題数は 127 件が登録されていることが報告された。事前の参加登録者への講演要旨集は 8 月 8 日に発送予定である。

9. 第 11 回大会の大会長の選任について（協議事項）

2026 年度第 11 回大会開催校である大阪医科薬科大学の浦田秀仁薬学部長を大会長として選任し、社員総会に諮ることとした。

10. 第 11 回大会の準備状況について（報告事項、協議事項）

大会担当理事より、第 11 回大会は 2026 年 8 月 22 日（土）・23 日（日）に大阪医科薬科大学で開催されることが確認され、準備状況について説明された。また、第 47 回日本病院薬剤師会近畿学術大会、日本薬学会第 146 年会にて共催シンポジウムを計画していることが報告され承認された。

11. 第 12 回大会開催校について（協議事項）

理事長より 2027 年度の第 12 回大会の開催校として明治薬科大学が提案され、承認された。

12. 一社）日本薬系学会連合ダイバーシティ推進に関するアンケートのお願い（審議事項）

副理事長より、日本薬系学会連合ダイバーシティ推進に関するアンケートの回答（案）について説明された。意見があれば 7 月 30 日までに副理事長に連絡することとした。

13. 委員会報告（報告事項、協議事項）

・ ICT 教育委員会

委員長より、第 10 回大会において委員会企画シンポジウムを開催することが資料に基づいて報告された。また、第 58 回日本医学教育学会大会において、当学会と日本医学教育学会の ICT 教育委員会が共催シンポジウムを計画していることが報告され承認された。

・ 学会賞選考委員会

学会賞申請者へのフィードバック案について議論され、今年度は申請者へのフィードバックは行わないこととした。

・ 中長期ビジョンワーキンググループ

委員長より、第 10 回大会の特別シンポジウムをもって、活動に区切りをつけることが報告された。

・倫理教育委員会

委員長より、実務実習生を担当としている薬剤師を対象に、倫理教育に関するアンケートを実施したことが報告された。

14. 担当理事報告

・総務担当

(1) 後援名義使用について

総務担当より、日本保健医療福祉連携教育学会からの第 16 回学術集会の後援依頼の共催依頼を、本学会の内規に基づいて承認したことが報告された。

(2) 薬系学会連合理事者選出について

日本薬系学会連合の理事について、当学会からは小佐野理事を推薦することが承諾された。

15. 理事長報告（報告事項）

(1) 日本薬学教育学会会員数の年次推移について

資料に基づいて 2016 年～2025 年までの入退会者の推移について報告された。機関会員の増加に引き続き取り組んでいくこと、そして理事に対しては協力の依頼が述べられた。

(2) 第 12 回アジア薬科大学協会カンファレンス（AASP：Asian Association of Schools of Pharmacy）について

第 12 回アジア薬科大学協会カンファレンスの進捗状況が報告された。

16. 会員登録状況報告（報告事項）

事務局より資料に基づいて 2025 年 7 月 25 日時点の会員数の増減・会費納入状況について報告された。個人会員は 762 名で、2024 年度の会費納入率は 93.30%、学生会員は 73 名で会費納入率は 28.76%、機関会員は 68 件で会費納入率 100%、賛助会員は 7 社で会費納入率 87.5%であった。会員数は全 911 件であることが報告された。

以上の議事内容を明確にするため、本議事録を作成し、理事長及び出席監事がこれに記名押印する。

令和 7 年 7 月 29 日

一般社団法人 日本薬学教育学会

理事長 乾 賢一

監 事 亀井美和子

監 事 中村 明弘